

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院におけるオピオイド（医療用麻薬）導入外来の試み

[研究責任者] 岡崎市民病院 緩和ケア内科 医師 早川 史広

[研究の背景]

がんと診断されたのち、早い段階から症状緩和のための医療との関わりを持つことが、がん患者さんの生活の向上につながると言われています。一方で、当院の緩和ケア内科の外来（がんサポート外来）には、診断された直後や治療中などの早い段階の患者さんは少ないのが現状です。

また、がん患者さんの中には、がんによる痛みに対して、オピオイド（医療麻薬）を使用する方がいます。この薬はがんによる痛みに非常に有効ですが、使用には注意点もあり、使用経験の豊富な緩和ケア医が早い段階からサポートすることはがん患者さんの利益につながると考えられます。

[研究の目的]

岡崎市民病院院緩和ケア内科では、2024年2月からオピオイド（医療麻薬）を初めて処方される患者さんをサポートするための外来を開始しました。この外来が、患者さんにとって、ないし、当院のがん診療の体制にとって、どのような影響があるかを調査します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2023年4月1日から2025年1月31日の間に当院の緩和ケア内科の外来（がんサポート外来）を初めて受診された方

●研究期間：臨床研究審査委員会承認日から2025年7月5日

●以下のカルテ情報を収集し、データ解析します

カルテ情報：患者背景（年齢、性別、がんの種類）、初診日、紹介元、受診の時期、受診の理由、受診時のパフォーマンスステータス（日常生活の制限の程度）、転帰、通院終了日、受診回数

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者である早川が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

岡崎市民病院 緩和ケア内科 医師 早川 史広

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913